

令和5年度 北海道中学校体育大会  
第44回 北海道中学校水泳大会開催要項

1. 主催 北海道中学校体育連盟 北海道教育委員会 函館市教育委員会 (一財)北海道水泳連盟  
 2. 主管 函館市中学校体育連盟・函館水泳協会  
 3. 後援 北海道・函館市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会  
 北海道中学校長会・函館市中学校長会・(公財)北海道スポーツ協会・(NPO法人)函館市スポーツ協会  
 北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社

競泳の部

4. 会期 2023(令和5)年7月21日(金)～7月23日(日)  
 5. 会場 函館市民プール(50m×8レーン) 〒040-0013 函館市千代台 22-25 TEL.0138-52-7452  
 6. 競技規則 (公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。  
 7. 競技方法 (1) 予選と決勝を行う。ただし、申込み人数が8名以下の種目は予選を行わず決勝のみとする。  
 (2) 各種目とも予選はタイムレースで行う。ただし、女子800m自由形と男子1500m自由形はタイムレース決勝とする。  
 (3) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。同タイムのため8名の枠を越える場合はスイムオフを行わず抽選で決定する。  
 (4) 予選の組み合わせは、単純方式とする。尚、ひと組の最少人数は3名以上とする。  
 8. 競技種目

自由形	50m	100m	200m	400m	800m(女子)	1500m(男子)
背泳ぎ	100m	200m				
平泳ぎ	100m	200m				
バタフライ	100m	200m				
個人メドレー	200m	400m				
メドレーリレー	4×100m					
フリーリレー	4×100m					

9. 日程(予定)

		7:20	9:00		12:00	13:00	14:45	15:45	16:15	17:00
7月21日(金)					公開練習					
						専門委員長会議	監督者会議			
競技第1日 7月22日(土)	公開練習	競	技	昼食	競	技	決勝			
競技第2日 7月23日(日)	公開練習	競	技	昼食	競	技	成績発表			

- ※7月21日(金) 専門委員会(函館市民プール会議室) 13:00～14:30  
 監督者会議(函館市立中島小学校) 14:45～15:15(12:00～受付)  
 公開練習(函館市民プール) 12:00～14:45

10. 参加資格 (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。  
 (2) 年齢は、平成20年4月2日以降に生まれた者に限る。  
 (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和5年6月30日までに、北海道中学校体育連盟に申し出ること。  
 (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、外部指導者の引率及び監督業務の遂行が認められている札幌市については、その限りではない。  
 (5) 外部指導者(コーチ)は校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。  
 (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者(コーチ)は校長から暴力などによる指導措置がないこと。  
 (7) チームは、単一学校(地域スポーツ団体)の生徒で編成されたものであること。  
 (8) 同一年度内の参加は1人1競技とする。ただし、夏季競技と冬季競技の重複は認めるものとする。  
 (9) 各地区の中体連水泳大会(地区予選)で予選・決勝を問わず標準記録を突破した生徒、及びチーム(同タイムを含む)。更に、50m自由形と100mの各種目とリレー種目で1位となった生徒。尚、各地区中体連単位に参加基準を設けることは差しつかえない。  
 ※ 予選を行った地区中体連は記録を記載したプログラムを専門委員会時に交流する。  
 (10) 地区予選を実施していない地区の救済措置

学校長は生徒から本大会に出場したい意向を受けたとき、前年度の本大会及びそれ以降の日本水泳連盟・北海道水泳連盟の公式・公認大会及び加盟団体(道水連に加盟する各水協)・日本SC協会主催の大会に於いて下記の標準記録を突破しているかどうかを判定し許可を与える。

**\*記録の証明ができるものを必ず添付すること。コピー可**

- (11)北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）と地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加を認める。
- (12)北海道中学校体育大会における参加の特例
- ◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒
- ①学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
- A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
- ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
- ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
- B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
- ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- ◎地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生
- ①地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。
- A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
- ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
- ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
- エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
- カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
- B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
- ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
- C 参加を認めない場合
- ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ③北海道中学校水泳大会の大会参加に関する細則
- ・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）が（公財）日本水泳連盟への団体登録が完了していること。また、同じ内容で北海道中学校体育連盟に登録していること。
  - ・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の登録所在地の市町村から参加すること。できない場合は学校から参加すること。
  - ・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校水泳競技大会につながる予選大会（本大会）に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
  - ・全国中学校水泳競技大会につながる予選大会（本大会および市町村の予選大会等も含む）の申込締切から全国大会終了まで出場団体の変更はできない。
  - ・北海道中学校水泳大会の開催要項にしたがうこと。

・在籍中学校もしくは地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）のどちらから参加するかは、生徒（選手）および保護者の意向を尊重すること。

(13)参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

11. 標準記録（全道）

（・印は変更部分）

種 目	男 子	女 子	
自 由 形	5 0 m	2 8 秒 7 9	3 1 秒 9 9
	1 0 0 m	1 分 0 2 秒 0 9	1 分 0 8 秒 0 9
	2 0 0 m	2 分 1 9 秒 0 9	2 分 2 6 秒 0 9
	4 0 0 m	4 分 5 5 秒 0 9	5 分 1 1 秒 0 9
	8 0 0 m		1 0 分 3 6 秒 0 9
	1 5 0 0 m	1 8 分 4 2 秒 0 9	
背 泳 ぎ	1 0 0 m	1 分 1 2 秒 0 9	1 分 1 7 秒 0 9
	2 0 0 m	2 分 4 2 秒 0 9	2 分 4 6 秒 0 9
平 泳 ぎ	1 0 0 m	1 分 1 8 秒 0 9	1 分 2 7 秒 0 9
	2 0 0 m	2 分 5 3 秒 0 9	3 分 1 0 秒 0 9
バ タ フ ラ イ	1 0 0 m	1 分 1 2 秒 0 9	1 分 1 9 秒 0 9
	2 0 0 m	2 分 4 0 秒 0 9	2 分 5 2 秒 0 9
個 人 メ ド レ ー	2 0 0 m	2 分 3 8 秒 0 9	2 分 5 1 秒 0 9
	4 0 0 m	5 分 3 8 秒 0 9	6 分 0 1 秒 0 9
フ リ ー リ レ ー	4 × 1 0 0 m	4 分 3 7 秒 0 9	4 分 4 9 秒 0 9
メ ド レ ー リ レ ー	4 × 1 0 0 m	5 分 2 0 秒 0 9	5 分 4 2 秒 0 9

- <注意> ①リレー種目は標準記録を突破した学校のほか、個人種目で出場資格を得た者で編成しても良い。その場合は上記の記録にこだわらない。  
 ②記録は長水路・短水路の別を問わない。  
 ③リレー種目における第一泳者の正式時間は、その対象としない。

12. 参加制限

- (1) 1名2種目以内(リレー種目を除く)とする。  
 (2) リレー種目はそれぞれ1校(地域スポーツ団体)1チームとし、6名(4+補欠2)まで申し込むことができる。

13. 大会参加

- (1) 学校からの参加の場合は「学校別一覧表」を学校ごとに取りまとめ、地区中体連に申し込むこと。地区中体連は学校ごとに提出のあった申込み書類とともに「地区一覧表」に必要な事項を記入し下記申込先に申し込むこと。参加料については下記振込先に振り込むこと。  
 (2) Webエントリーでも申し込みを行うこと。Webエントリーは地区中体連水泳専門委員長が責任を持って行うこと。（詳細は別紙）  
 (3) 地域スポーツ団体からの参加の場合はWebエントリーを行い、競技会申込（エントリーTIME）データ一覧表（WebSWMSYSより）と競技会申し込み（リレー）データ一覧表（WebSWMSYSより）を下記申込先に申し込むこと。参加料については下記振込先に振り込むこと。その場合、事前に北海道中学校体育連盟の登録を済ませること。

(4) 申込締切 **6月22日(木)必着** \*Webエントリーは**6月22日(木)正午**

(5) 申込先 〒041-0806  
 函館市美原3丁目30-3  
 函館市立亀田中学校内

**第44回 北海道中学校水泳大会実行委員会 伊藤佳史 宛**  
 Tel 0138-46-3005 Fax 0138-46-3345

(6) 振込先 金融機関：みちのく銀行 ききょう支店（旧店番号：131 新店番号956）普通預金

※6/19(月)までは旧店番号, 6/19(月)以降は新店番号になります。ご注意ください。

口座番号：2699652

口座名：北海道中学校水泳大会 実行委員長 池田 公貴

(ホッカイドウチュウガクコウスイエイタイカイ ジツコウインチョウ イダ コウキ)

14. 参加料 ・リレー種目 種目ごとに1チーム 7,000円  
 ・個人種目 1人1種目 2,000円  
 2種目出場の場合は 1,000円(加算)
15. 組合せ **6月22日(木)12時より**北海道水泳連盟において主催者・開催地実行委員会・主管協会・専門委員長立会のもと、組み合わせ(プログラム編成)を行う。  
 ※個人の申告タイム(1/100秒)で組み合わせを行う。
16. 表彰 (1)リレー種目 各種目3位まで賞状とメダルを授与する。また各優勝校には優勝杯を授与する。  
 (2)個人種目 各種目6位まで賞状を授与する。また3位までメダルを授与する。
17. 宿泊 宿泊は指定宿泊とする。必ず「株式会社 日本旅行北海道 函館支店」を通して申し込むこと。

18. プール開  
場時間と  
練習時間

	開場	メインプール
22日(土)	7:15	7:20~8:50 競技終了後から20分
23日(日)	7:15	7:20~8:50

\*昼の休憩時間の練習は決勝進出者のみとし、両日とも午後の競技開始10分前までとする。

19. 競技順序

<第1日> 7月22日(土)

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 女 400m 個人メドレー 予選    | 16. 男 1500m 自由形(タイム) 決勝 |
| 2. 男 400m // //        | 17. 女 400m 個人メドレー //    |
| 3. 女 50m 自由形 //        | 18. 男 400m // //        |
| 4. 男 50m // //         | 19. 女 50m 自由形 //        |
| 5. 女 200m 自由形 //       | 20. 男 50m // //         |
| 6. 男 200m // //        | 21. 女 200m 自由形 //       |
| 7. 女 200m バタフライ //     | 22. 男 200m // //        |
| 8. 男 200m // //        | 23. 女 200m バタフライ //     |
| 9. 女 200m 背泳ぎ //       | 24. 男 200m // //        |
| 10. 男 200m // //       | 25. 女 200m 背泳ぎ //       |
| 11. 女 200m 平泳ぎ //      | 26. 男 200m // //        |
| 12. 男 200m // //       | 27. 女 200m 平泳ぎ //       |
| 13. 女 4×100m フリーリレー // | 28. 男 200m // //        |
| 14. 男 4×100m // //     | 29. 女 4×100m フリーリレー //  |
| 15. 女 800m 自由形(タイム) 決勝 | 30. 男 4×100m // //      |

<第2日> 7月23日(日)

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 31. 女 200m 個人メドレー 予選    | 45. 女 200m 個人メドレー 決勝    |
| 32. 男 200m // //        | 46. 男 200m // //        |
| 33. 女 400m 自由形 //       | 47. 女 400m 自由形 //       |
| 34. 男 400m // //        | 48. 男 400m // //        |
| 35. 女 100m バタフライ //     | 49. 女 100m バタフライ //     |
| 36. 男 100m // //        | 50. 男 100m // //        |
| 37. 女 100m 自由形 //       | 51. 女 100m 自由形 //       |
| 38. 男 100m // //        | 52. 男 100m // //        |
| 39. 女 100m 背泳ぎ //       | 53. 女 100m 背泳ぎ //       |
| 40. 男 100m // //        | 54. 男 100m // //        |
| 41. 女 100m 平泳ぎ //       | 55. 女 100m 平泳ぎ //       |
| 42. 男 100m // //        | 56. 男 100m // //        |
| 43. 女 4×100m メドレーリレー // | 57. 女 4×100m メドレーリレー // |
| 44. 男 4×100m // //      | 58. 男 4×100m // //      |

20. 全国大会 次の条件に該当する場合、全国大会に出場できる(詳しくは全国大会開催要項で確認して下さい)。  
 への参加 (1)この大会において予選・決勝を問わず、全国標準記録を突破した者、及びチーム(同タイムを含み、リレー種目は1種目6名まで)はその種目に出場できる。  
 (2)学校からの参加の場合は当該学校の学校長が許可し、選手の在籍する学校の校長・教員が、地域スポーツ団体からの参加の場合は、チームの指導者が監督として引率する。  
 (3)平成20年4月2日以降に生まれた者。

※特別な事情がある者は5月31日までに、審査を受ける措置がある。

[全国標準記録]

(△・印は更新されたもの)

種	目	男子	女子
自由形	50m	24秒90	27秒28
	100m	54秒61	59秒37
	200m	1分58秒75	2分08秒41
	400m	4分12秒18	4分29秒57

	800m		△9分21秒90
	1500m	16分47秒86	
背 泳 ぎ	100m	1分01秒31	1分05秒80
	200m	2分12秒36	△2分21秒94
平 泳 ぎ	100m	1分06秒77	△1分13秒65
	200m	2分23秒82	△2分37秒06
バ タ フ ラ イ	100m	58秒17	1分03秒67
	200m	2分09秒77	2分20秒25
個人メドレー	200m	2分12秒72	2分23秒71
	400m	△4分43秒07	△5分05秒09
フリーリレー	4×100m	・3分47秒65	4分11秒59
メドレーリレー	4×100m	・4分12秒35	・4分31秒43

<注意> リレー種目における第一泳者の正式時間は対象としない。

(4)全国大会への申込み

- ①この大会で全国標準記録を突破できそうな選手がいる場合、事前に要項・申込書類一式を全国大会HPでダウンロードし、全道大会当日に直ちに手続きができるよう準備しておくこと。(詳細は全国大会の要項を確認。)
- ②必要書類への記入・捺印(公印)を忘れずに準備すること。
- ③全国大会出場手続きは大会第2日の午後14時より専門委員長が行う。
- ④不明な点は下記に問い合わせること。

〒069-0832 江別市西野幌 92 番地の 3

TEL 011-384-3339 FAX 011-382-2486 江別市立野幌中学校 安保 美幸

- ⑤Web エントリーは専門委員長が行うので、競技会申込データ TIME 一覧表の提出は不要。

(5)会場 〒761-8042 香川県高松市御蔵町 1585-1

TEL087-885-3821 Fax0087-885-3642 香川県立総合プール

(6)会期 ①開会式 2023(令和5)年8月17日(木)

②競 技 // 8月17日(木)~19日(土)

③閉会式 // 8月19日(土)

21. 個人情報の取り扱い
- (1)大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
  - (2)選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
  - (3)選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
  - (4)選手の生年月日は年齢を確認するために利用する。
  - (5)引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
  - (6)ID番号は日本水泳連盟に記録の報告をする際に利用する。
  - (7)エントリータイムは記録確認、ランキング表作成及びプログラム編成を行うために利用する。
22. 新型コロナウイルス感染症等
- (1)参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加すること。
  - (2)今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。
23. その他
- (1)選手の服装は、当該学校の体育着または当該チームのユニフォームとする。
  - (2)飲食は必ず指定された場所ですること。
  - (3)監督者会議での注意事項は選手ならびに他の関係者も遵守すること。

## 飛 込 の 部

- 1.会 期 2023 (令和5)年7月23日(日) 競技 13:00~14:00(公開練習 9:00~12:00 監督会議 12:30~)
- 2.会 場 北海道立野幌総合運動公園総合体育館プール  
〒069-0832 江別市西野幌4 8 1 番地 TEL.011-384-2166
- 3.競技規則 (公財)日本水泳連盟飛込競技規則による。
- 4.競技種目及び競技方法
  - (1) 男子の部  
3 m飛板飛込 9 演技種目  
(制限選択飛 難易計 9.5 以内 各群より 5 演技/自由選択飛 異群より 4 演技)  
高飛込※ 8 演技種目  
(制限選択飛 難易計 7.6 以内 異群より 4 演技/自由選択飛 異群より 4 演技)
  - (2) 女子の部  
3 m飛板飛込 8 演技種目  
(制限選択飛 難易計 9.5 以内 各群より 5 演技/自由選択飛 異群より 3 演技)  
高飛込※ 7 演技種目  
(制限選択飛 難易計 7.6 以内 異群より 4 演技/自由選択飛 異群より 3 演技)  
※高飛込においては、男女ともに5つの群より選択しなければならない。
  - (3)競技方法(男子・女子共通)
    - ①参加者が13名以上の場合、競技種目は前半と後半に分けて行う。
    - ②前半の競技における演技種目は制限選択飛、後半は自由選択飛とする。
    - ③順位の設定は前半と後半の得点合計により行う。
5. 競技順序 (1)女子高飛込 (2)男子高飛込 (3)女子 3m 飛板飛込 (4)男子 3m 飛板飛込  
(注) ①参加者数及びその他の理由により、一部を変更することがある。  
②決勝の飛込順は、予選の飛込順で行う。  
③決勝における競技種目の変更はできない。
6. 参加資格 競泳の部の10. (1)~(8)に準ずる。
7. 参加者数 1 種目 1 校 2 名とする(※例年参加者数が少ないため当分はこの規定を適用しない)。
8. 参加料 競泳の部 14 の参加料に準ずる。
9. 表彰 競泳の部 16 の(3)を適用する。
10. 大会参加部と同じ) (1)申込方法 出場校(チーム)は参加料を添えて「学校(チーム)別一覧表」を地区中体連(競泳の部と同じ)へ申込申し込み すること。  
(2)締切日 **6月22日(木) 必着**
11. 全国大会 (1)この大会において、当該競技種目で下記の制限標準点を突破した生徒は全国大会に出場できる。  
(2)制限標準点数  
男子 3 m 飛板飛込 2 8 2 点 (自由選択飛 1 3 5 点) 女子 3 m 飛板飛込 2 4 7 点 (自由選択飛 1 0 0 点)  
男子高飛込 2 5 5 点 (自由選択飛 1 4 0 点) 女子高飛込 2 2 0 点 (自由選択飛 1 0 5 点)  
※男女高飛込の競技においては、すべての学年で10mまでの高さを選択できる。  
(3)全国大会の申込みは競泳の部に準ずる。  
(4)会場 〒761-8042 香川県高松市御厩町 1585-1  
Tel.087-885-3821 Fax.087-885-3642 香川県立総合プール
12. その他 競泳の部に準ずる。